

愛媛大学グローバル COE プログラム拠点形成に伴う研究員の公募

愛媛大学では、平成20年度より5ヶ年計画の文部科学省グローバル COE プログラム「先進的実験と理論による地球深部物質学拠点」に採択されました。本拠点では、当該分野における人材育成ならびに先端研究を推進する一環として、以下の要領で COE 研究員及び COE 助教を公募します。「中心核物質」「下部マントル」「地球深部水」をキーワードにした実験・理論的研究により地球深部物質科学の最先端を切り開く高い意欲に加え、これまでの自身の研究内容にとらわれず本グローバル COE プログラムの主旨を理解して、国際レベルで研究を遂行できる若手を募集いたします。

1. 公募職種: グローバル COE 研究員またはグローバル COE 助教
ただし COE 研究員も研究実績によっては COE 助教に昇任し、待遇・任期での優遇が受けられます。
2. 募集人数: COE 研究員及び COE 助教、若干名
3. 業務内容: 超高圧実験、放射光・中性子実験、分光分析等に基づく実験的手法、あるいは第一原理計算などの数値シミュレーションに基づく理論的手法を用いた、地球・惑星深部の構造・物性・化学組成・ダイナミクス・進化等に関連する先端的分野の研究。
ただし COE 助教には、本プログラムに関する教育の一部を負担していただきます。また COE 研究員にも負担をお願いすることがあります。
4. 任期: COE 研究員は平成22年3月末まで、その後1年毎の更新可。
COE 助教は着任後3年間、再任可。
ただしいずれも、最長で事業期間内とする。
5. 待遇: 給与・保険・諸手当等は本学の規定に従って支給。
給与年額は COE 研究員で450万円程度、COE 助教で500万円程度を予定。
6. 着任時期: 平成21年4月1日、あるいはそれ以降のできるだけ早い時期
7. 応募資格: 採用時点で博士号を取得していること。
8. 応募書類:
 - i. 履歴書（写真添付、特にEメールアドレスを明記すること）
 - ii. 研究業績目録（原著論文、総説、著書、特許、その他参考となる事項に分ける）
 - iii. 主要論文別刷り（3編以内、コピー可）
 - iv. これまでの研究の概要（1500字程度）
 - v. 着任後の研究に対する抱負（1500字程度）
 - vi. 応募者について所見を伺える研究者1名の氏名と連絡先
 - vii. 採用条件（着任時期、COE 研究員・COE 助教のいずれか）について希望のある方はその旨ご記入ください。
特に COE 研究員・COE 助教のどちらの採用でもよい場合には、その旨明記してください。

上記書類には iii. を除いて、それぞれに応募者の氏名を記入すること。
また、提出書類は返却しません。

9. 応募締切: 平成 21 年 2 月 13 日(金)(必着)
封筒に「グローバル COE 研究員応募書類」と朱書の上、簡易書留にて郵送してください。
10. 選考方法: 原則として書類選考とし、場合によっては面接を行う。
11. 応募書類送付先: 〒790-8577 愛媛県松山市文京町 2-5
愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センター 教育研究高度化支援室
12. 問い合わせ先: 愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センター
拠点リーダー 入船徹男
〒790-8577 愛媛県松山市文京町 2-5
e-mail: irifune @ dpc.ehime-u.ac.jp
電話: 089-927-9645
<http://www.ehime-u.ac.jp/~grc/>
13. その他: 本グローバル COE プログラムでは、COE 研究員等の若手研究者の研鑽のため、以下の研究支援を実施しています。
1. 海外研修留学制度
 2. 国内外で開催される学会等での研究成果発表に要する旅費・滞在費等の支援
 3. 独創的研究課題を公募して研究費を支援

なお、愛媛大学地球深部ダイナミクス研究センターでは助教 2 名を別途公募しており、本公募との併願も可能です。ただし書類の提出先が異なりますので、それぞれの宛先に 1 部ずつお送りください。